

平成29年度 市史資料収蔵品展

# 昔のキオク 住まい編



平成30年2月6日(火)~3月11日(日) 月曜日休館

2月12日(月・祝)は開館し、翌日休館

碧南市藤井達吉現代美術館 地下1階 展示室4 <入場無料>

主催：碧南市教育委員会

所管：碧南市文化財課・市史資料調査室

市史資料収蔵品展

# 昔のキオク 住まい編

平成30年2月6日(火)～3月11日(日)

昨年の台所の道具にまつわる展示に引き続き、昔のキオクシリーズ第2弾は居間を中心とした「住まい」に絞って、昔のキオク～住まい編～と題して展示します。

私たちが日常生活で目にし、使った道具は懐かしく遠い記憶の中によみがえってきます。四季がある日本ならではの、暑い夏や寒い冬を乗り越えるために季節の支度に使われた道具の数々や部屋を明るくする道具、生活を便利にした道具、一家団らの楽しみとしての道具などなど。

暮らしが進歩する中で、忘れ去られた道具も多々あります。今に比べて不便や、手間隙てまひまのかかることの多い時代でした。当時の人々の暮らしの中にどんな道具が使われてきたのでしょうか。道具を見ながら当時の暮らしぶりを想像してみましょう。



今ではほとんど目にする事のない夏の蚊帳かぶと、冬に使った豆炭行火まんか、いまだ現役で活躍しているかもしれない黒い家庭用電話機、ゼンマイ式の掛け時計などの道具たちを多数展示します。

『そうそう、子供の頃見たことがあるわ。』『まだ、じいさんの家の物置の隅にあるね。』などと、会話を弾ませ、記憶を呼び覚ましてみてはいかがでしょうか。

楽しみながら、ゆっくりご鑑賞ください。

碧南市文化財課・市史資料調査室